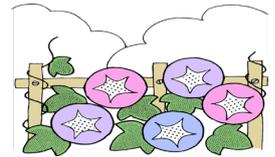




7月 てつなぎ



◇夏を元気に過ごそう!◇



ウィズコロナ!

緊急事態解除から保育園が始まり1か月、初めて登園する子もいて、慣れるだろうかと保護者も園側も心配していましたが、家庭で過ごした2か月間は一人一人にとって重要な月日だったように思います。久しぶりに会った子どもたちの成長に目を見張るものがありました。「〇〇ちゃん、こんなこともできるようになったね」「落ち着いて、友達と遊んでいるね」などと、職員間で子どもたちの成長を喜びました。

コロナ対策の一つとしての、3歳児クラスからは、マスクの着用をお願いしています。気温がどんどん高くなるこの時期、マスク着用では熱がこもり、熱中症の原因にもなりかねません。子どもたちには適宜マスクを外したりして過ごすように伝えていきます。部屋の中でも、密を避けることは本当に難しいと感じています。こまめな手洗いや部屋の換気をして対策を講じています。感染を気にすることなく一日も早い収束を願うのみです。



7月行事予定

- 2日(木)…歯科健診(10:00~)
- 7日(火)…七夕会(各クラスで)
- 14日(火)…避難訓練
- 15日(水)…発育測定(以上児)
- 16日(木)…発育測定(未満児)
眼科健診(14:00~)
- 17日(金)…誕生会
- 23日(木)…海の日
- 24日(金)…スポーツの日



<個人懇談について>

7月6日(月)から8月末までの予定で個人懇談を始めます。

場所は2階遊戯室で行います。密を避けるため、次の方は1階玄関ロビーにてお待ちください。



子どもの姿

梅雨の晴れ間に園庭に出て遊ぶ子どもたち。手にはカップやボールなどの入れ物を手に、2、3人の友達と連れ立って花壇(今は何も植わっていない)の中へ。土を掘り起こしてダンゴムシを見つけてカップに入れたり、植木鉢の花をつまんでその中に入れたり、頭を寄せ合って楽しそうに話している姿は本当に微笑ましいものです。

お迎えに来たお母さんと一緒に歩いて帰るうさぎ組のSくん。「ママこっち!」と路側帯の内側を歩くようにすすめている姿がありました。散歩に出かけるといつも「線の外にでないように」と先生に言われていることがしっかり身についているんだと感じました。

子育てアドバイス

こんなことで悩んでいませんか?

- *優しいママになりたかったのに、ついどなっちゃう……。
- *何度言っても聞かないから、ついたたっちゃう……。

<ヒント1> 環境を変える

毎日同じことで怒っているとすれば、環境の側に原因があるかもしれません。子どもが、やりやすく、うまくできるように環境を変えてみましょう。



<ヒント2> 原因を取り除く

どんなにいい子でもDVDやお菓子漬けにして、睡眠不足にされれば、キーキー、グズグズと情緒が不安定な子どもになってしまいます。怒る前に原因を除きましょう。

幼児の情緒不安は、親の関わりよりも、体に原因があることの方が多いため。たっぷり食べて、たっぷり遊んで、たっぷり眠って、気持ちのよい体を作ることが情緒の安定につながります。

高山静子著

「子育て支援ひだまり通信」遊びとしつけの上手なコツ (チャイルド本社刊より)